

ひだかちゃん家に泊まらナイト

趣旨

- ① 早寝・早起き・朝ごはんといった基本的生活習慣を身に付ける。
- ② 異なる年齢の子供たちが、集団で宿泊しながら通学し、体験活動を行うことを通して、よりよい人間関係を築く大切さを学ぶ。
- ③ 望ましい学習習慣を身に付ける。
- ④ 野外活動を通して自然に親しむ。

企画運営のポイント

- ・ 昨年からの変更として、募集対象の学校を増やすと共に、参加できる学年の幅も広げた。趣旨の1つである異年齢交流についてより幅広い年代、学校の参加者を集めることが出来た。
- ・ アイスブレイクとして初日に全身で行う色あそびを実施したことで、小学生同士は勿論、小学生と大学生ボランティアの距離を縮めることが出来た。

期日 令和8年8月26日～令和8年8月29日

対象 日高小学校・占冠中央小学校に通う1年生～6年生
日高中学校に通う1年生～3年生

人数 小学生16名 中学生3名 計19名



8/26			開会式	色あそび	入浴	夕食	学習	就寝準備
8/27	朝食	学校		学習 自由時間	夕食	学習時間 交流時間	入浴	就寝準備
8/28	朝食	学校		学習 自由時間	夕食	学習時間 交流時間	入浴	就寝準備
8/29	朝食	沙流川 ラフティング	お別れパーティー	振り返り 閉会式				

参加者の声

- ・ 規則正しい生活と毎日の楽しい活動が最高だった！
- ・ 最初は恥ずかしかったけど、だんだんと慣れていって、みんなや大学生と話せるようになって楽しかった。
- ・ 初めてやる事が多くて楽しかった！
- ・ レクが楽しかった！ごはんの時みんなといっぱいしゃべれた。
- ・ またラフティング、火おこしは絶対したい！でも今までやったことないこともしたい！

【成果・課題】

- ・ 事前に参加者の保護者と密に連携を取り合い、習い事や心配な点などを丁寧に聞き出すことで、当日スムーズに進行することが出来た。
- ・ 中学生が参加してくれたことで、小学校低学年の子の様子をそっと見てくれたり、複数回参加しているベテランの子たちが他の参加者をリードしてくれたりする姿が見られた。異年齢交流として非常にいい機会を提供できたと思う。
- ・ 事業中に毎日の様子をインスタで投稿した。子どものみの参加の事業ということもあり、保護者の方も確認していただけていたようだった。事業後の参加者と保護者の会話のきっかけにもなることから次年度以降も事業の様子の発信に力を入れたい。